

——国境の島、与那国からの報告——

平和な島に自衛隊は

いらぬ



奄美から宮古、石垣、与那国の南西諸島に自衛隊基地の建設計画が進められている。これらの島々が“対中国防衛線の最前線”として軍事化されようとしている。極めて緊迫した状況にある。最西端の与那国で今何が起きているのか報告を受ける。

講師：田里 千代基さん（与那国町・町議）



- ◆田里千代基（たさと ちよき） 1957年生まれ。◆与那国町役場職員当時、在台湾花蓮市連絡事務所代表として花蓮市に半年間居住。◆2009年8月、町役場を退職し自衛隊誘致反対を掲げて町長選挙に立候補。619票対516票で、現職（外間守吉氏）に敗れる。
- ◆2010年9月の町議選に初当選（144票で4位。定数6）。
- ◆2014年9月 再選（183票でトップ当選。定数6）。
- ◆台湾との交流を推進し、平和な島づくりのために一貫して自衛隊誘致に反対してきた第一人者。

日時：2015年 3月6日（金） 午後6時30分～

会場：エルおおさか（地下鉄・京阪「天満橋」下車）

参加費：1000円

主催：関西・沖縄戦を考える会

お問い合わせ 06-6375-5561（新聞うずみ火）